

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	切除不能・進行胃癌患者さんで、フッ化ピリミジン系薬剤(5-FU, ゼロータ, ティーエスワンなど)及びタキサン(タキソール、タキソテル、ワンタキソテル、アブラキサンなど)が無効もしくは副作用のため中止となり、その後2014年1月以降ラムシルマブ(サイラムザ)単剤療法を施行された方			
② 研究課題名	フッ化ピリミジン系薬剤及びタキサンに不応・不耐となった切除不能・進行胃癌患者に対する3次治療以降のラムシルマブ単剤療法の効果についての後方視的観察研究			
③ 実施予定期間	研究承認日 ~ 2018年12月			
④ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター、国立がん研究センター中央病院、愛知県がんセンター中央病院、がん研究会有明病院			
⑤ 研究代表者	氏名	町田 望	所属	静岡県立静岡がんセンター 消化器内科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	町田 望	所属	静岡県立静岡がんセンター 消化器内科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	ラムシルマブ単剤療法は胃癌化学療法の二次治療として効果・安全性が示されており、標準治療の一つと考えられています。しかし実臨床では三次治療以降でも行われているケースがあります。しかしこの場合の効果や、患者さんに対する安全性のデータはありません。そのため本研究では、三次治療以降でのラムシルマブ単剤療法の有効性、安全性を確認することを目的としています。			
⑨ 方法	上記対象患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2016年11月22日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長